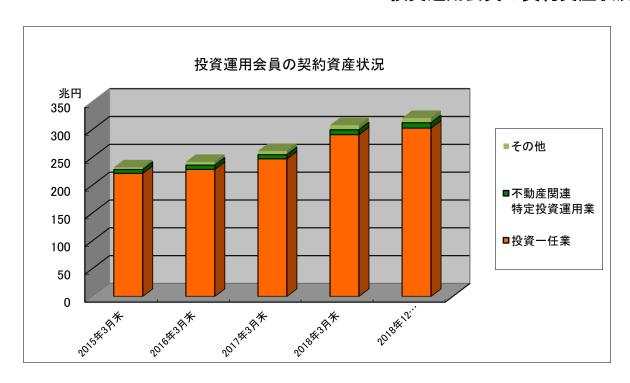
投資運用会員の契約資産状況



2018年12月末の投資運用会員の契約資産の状況をみると、 投資一任業が302.7兆円、不動産関連特定投資運用業が 8.6兆円、ラップ業務及びファンド運用業が8.6兆円となっている。

出所:日本投資顧問業協会

「統計資料(平成30年12月末)」の「投資運用会員の

契約状況」より作成

http://www.jiaa.or.jp/toukei/

				(単位:兆円)
	投資一任業	不動産関連 特定投資運用業	その他	契約資産 総合計
2015年3月末	221.4	6.9	3.9	232.3
2016年3月末	228.5	7.7	5.8	242.1
2017年3月末	247.5	7.5	6.6	261.7
2018年3月末	291.0	8.7	8.2	307.9
2018年12月末	302.7	9.6	8.6	320.9

(注)その他は、ラップ業務及びファンド運用業